

新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所属：教育研究院自然科学系 生命・食料科学系列
2. 担当学部・研究科：農学部 応用生物化学科
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻
3. 担当予定科目 学部：木質化学，土壤植物資源科学実験演習，有機化学実験 など
大学院：木質バイオマス利用化学，生命・食料科学特定研究，生命・食料科学セミナー など
4. 職種・人員：准教授1名
5. 採用予定日：平成24年12月1日
6. 給与：国立大学法人新潟大学職員給与規定による
7. 職務内容・条件
 - (1) 農学部および大学院自然科学研究科において，木質化学・木質バイオマスに関する教育・研究を担当する。当該学問分野に関する幅広い知識，経験および先端技術を有し，意欲的に教育・研究に取り組む。
 - (2) 木質化学・木質バイオマスに関するプロジェクトを提案して研究を推進し，地域連携や国際貢献などに意欲的に取り組む。
 - (3) 農学部および大学院自然科学研究科の教育・研究に関わる運営に積極的に取り組む。
8. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有すること。
 - (2) 木質化学・木質バイオマスに関連する分野において十分な研究業績を有することが望ましい。
9. 応募書類
 - (1) 履歴書（様式は特に定めないが，写真貼付のこと）（1部）。
 - (2) 研究業績書（様式は特に定めない）（1部）。
著書，総説，学位論文，学術論文（査読付き），報告書（国際会議プロシーディング，査読なしの論文を含む），招待講演および学会発表（過去5年間）などに区分し，年代の新しい順に番号を付けて記す。インパクトファクターのある雑誌に掲載された論文には，論文番号の前に*印を付けること。
 - (3) 主要論文5編の別刷りまたはコピー（各2部）。
 - (4) 過去10年間の科研費等の外部資金の獲得状況（分担金額を含む）および特許（出願中のものを含む）を記したリスト（1部）。ただし，外部資金は，申請代表者および分担者に分けて記載する。
 - (5) これまでの研究概要および採用された場合の教育・研究の抱負について，それぞれ1,000字程度にまとめたもの（各1部）。教育実績がある場合には，過去5年間に指導した大学院博士前期・後期課程の学生について，修学年月および修士・博士論文題名を記したリスト（1部）。ただし，リストへの掲載は申請者本人が実質的な指導をした場合に限る。
 - (6) 学会活動，産学連携，地域連携，国際連携などに関する実績を記したリスト（1部）。
 - (7) 応募者について照会可能な2名の方の氏名および連絡先（1部）。
（備考）応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報，「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて適正に管理します。

10. 応募の締切り：平成24年8月17日（金）必着。
 11. 選考方法 応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う。ただし、旅費等は支給しない。
 12. 提出書類の送付および問い合わせ先
 - (1) 送付先：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係（封筒の表に「生命・食料科学系列，木質化学・木質バイオマス分野教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留郵便で送付のこと）
 - (2) 問い合わせ先：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学農学部応用生物化学科 教授 小島康夫
電話：025-262-6635 E-mail：koji@agr.niigata-u.ac.jp
- ※ 農学部応用生物化学科および大学院自然科学研究科の活動内容については，それぞれ新潟大学農学部 (<http://www.agr.niigata-u.ac.jp/index.html>) および新潟大学大学院自然科学研究科 (<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>) のホームページを参照のこと。
- 新潟大学では，男女共同参画推進室を設置し男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており，教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します。
- （男女共同参画推進室 URL <http://www.niigata-u.ac.jp/geo/index.html>）